

【ワークシート：参加者同士で話し合うためのメモ】

福島から遠く離れた所に住んでいる私たちは、福島をめぐる問題を今後どのように考えていったら良いか？

【大切なお願い】



- (1) 原子力発電の是非の問題ではなく、放射能被害を受けた福島の農作物や海の問題などに焦点を合わせていることを、ご理解ください。
- (2) 学習会概要資料等をお読みになってからご記入ください。グループ語り合い(1)でまとめられた疑問には、講師の方がお答えくださいます。



◆グループ語り合い(1)用

もっと聞いてみたいこと ～皆様のご経験や送付の諸資料を通して～	参加者で話し合いたいこと ～皆様のご経験や送付の諸資料を通して～
・分からないこと（農作物・海・報道など）	・もやもやと気になること

【ちょっと一言】

リスクコミュニケーションは情報をもらうだけの場ではないとされています。

◆グループ語り合い (2) 用

—今後の、**福島**の農林水産物等についての情報提供やリスコミのあり方について、思うこと—

来年のクリスマス頃までの間を想像して下さい	11年後のクリスマスの頃を想像してください
<p>1. 何を知りたいですか</p> <p>2. どういった人の話を聞きたいですか</p> <p>3. 情報提供や意見交換の場に参加するとして、その場を準備する人たちに、あれこれ注文をつけてください。</p> <p>4. なぜ、情報提供や意見交換会などを必要とされるのですか。</p>	<p>1. 何を知りたいですか</p> <p>2. どういった人の話を聞きたいですか</p> <p>3. その頃、情報提供や意見交換などの場があるとして、それに参加するとして、どのように準備されたものがいいですか。</p> <p>4. なぜ、情報提供や意見交換会などを必要とされるのですか。</p>